

事業評価結果(課・室)総括表

事業年度 令和8年度

部局名 交流文化部

所属名 スポーツ課

(単位:千円)

事業名	福井県長期ビジョン における位置づけ	経費 区分	事業 開始 年度	事業 終了 年度	予算額	決算額	財源内訳			評価区分
							国庫	その他 特定 財源	一般	
パラアスリート競技力向上事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和元年度	令和11年度	21,787	—	5,577		16,210	継続
パラスポーツ裾野拡大事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和元年度	令和11年度	8,717	—	4,222		4,495	継続
県民スポーツ祭開催事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	平成17年度	—	13,500	—			13,500	継続
1県民1スポーツ普及事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	平成25年度	令和11年度	6,464	—	3,232		3,232	継続
スポーツに関する県民意識調査事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	平成22年度	令和11年度	1,996	—			1,996	継続
ふくいスポーツ習慣化推進事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和7年度	令和11年度	11,549	—	7,348		4,201	継続
幼児の運動遊びボトムアップ応援事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和7年度	令和11年度	968	—			968	継続
総合型地域スポーツクラブ支援事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和4年度	令和8年度	2,992	—			2,992	継続
競技力向上対策事業費	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	昭和47年度	令和11年度	411,201	—			411,201	継続
スポーツ大会等開催費補助金	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	平成5年度	—	2,000	—		1,000	1,000	継続
㊦スポーツイベント開催支援事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和7年度	令和9年度	23,300	—		3,300	20,000	拡充
㊦FUKUI RAYS育成・魅力発信事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和8年度	令和10年度	221,676	—	8,025	159,000	54,651	拡充
スポーツ情報ポータルサイト保守事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和7年度	令和11年度	1,710	—			1,710	縮減
スポーツコミッション事務局運営事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和7年度	令和11年度	10,752	—	617		10,135	継続
㊦ワールドマスターズゲームズ2027関西開催準備事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	平成30年度	令和9年度	20,249	—			20,249	拡充
スポーツ・文化交流フェスタ等開催事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	平成25年度	令和11年度	18,366	—			18,366	継続
eスポーツをフックとした交流促進事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和6年度	令和8年度	5,940	—	2,970		2,970	継続
スポーツボランティア育成事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和7年度	令和9年度	604	—	302		302	縮減
「稼げるスポーツ施設」魅力アップ事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和6年度	令和10年度	47	—		18,761	△ 18,714	継続
㊦福井アリーナ(仮称)整備支援事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和8年度	令和10年度	167,294	—	33,647	130,000	3,647	—
久々子湖漕艇場コース整備事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和5年度	令和7年度		—				完了

事業評価結果(課・室)総括表

事業年度 令和 8年度

部局名 交流文化部

所属名 スポーツ課

(単位: 千円)

事業名	福井県長期ビジョン における位置づけ	経費 区分	事業 開始 年度	事業 終了 年度	予算額	決算額	財源内訳			評価区分
							国庫	その他 特定 財源	一般	
福井運動公園長寿命化対策支援事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和7年度	令和7年度		—				廃止
わたしのまちのスポーツ交流推進事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和6年度	令和7年度		—				廃止
FUKUIRAYS交流推進事業	12 文化芸術・スポーツ力の強化	政策的経費	令和7年度	令和7年度		—				廃止
					951,112		65,940	312,061	573,111	

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和元年度
パラアスリート競技力向上事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	<p>パラスポーツ振興による競技人口の拡大、新たな県強化指定選手の育成により、パラスポーツの競技力向上を図るとともに、パラリンピック等の主要国際大会への出場を目指す本県在住のトップパラアスリートを多方面から支援することでパラスポーツの気運を高め、認知度向上を図る。</p>				
事業内容	<p>①パラスポーツ強化対策事業 ・福井県障がい者スポーツ大会の成績等により、有望選手やチームを強化指定 ・強化指定選手を対象に強化練習会、県外指導者による特別練習会、健常者チームとの練習試合・合同練習会、県外遠征を行うなど、選手の育成・強化を図る。</p> <p>②パラアスリート記録会開催事業 ・強化練習会などの成果を発揮する場として記録会を開催し、さらなる競技への意欲や競技力の向上を図る。</p> <p>③パラアスリートタレント発掘事業 ・特別支援学校および小中学校特別支援学級などを対象に、パラスポーツ合同競技体験会や全国障害者スポーツ大会競技種目体験会を実施することにより、若手選手を発掘</p> <p>④トップパラアスリート応援事業 ・全日本強化指定選手への支援（支援枠） ・福井県強化指定選手への支援（育成枠）</p> <p>⑤パラスポーツ大会開催費補助金 全国大会、ブロック大会の開催を支援</p>				
予算・決算額 (単位：千円)		決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	21,787	—	5,577		16,210
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標	国際大会出場数（回）	6	8	令和7年度
	活動指標	トップアスリート応援事業支援対象者（人）	14	14	令和7年度
事業評価	<p>・国際大会の出場出場数が年々増加するなど、事業の効果が現れてきている。 ・一方で本県の障がい者アスリート人口は減少傾向にあり、特別支援学校および小中学校特別支援学級などを対象に、パラスポーツ合同競技体験会や全国障害者スポーツ大会競技種目体験会を実施することにより、若手選手の発掘を図っていく必要がある。</p> <p><事業実績> パラスポーツ大会の開催支援：5件 パラアスリート国際大会数（当事業を活用して出場した大会）：8件</p>				
区分	継続				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和元年度
パラスポーツ裾野拡大事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	障がいの有無や性別、年齢に関わらず共にスポーツを楽しむことを通して、互いの理解を深め、障がい者の社会参加の促進や共生社会の実現を目指す。				
事業内容	<p>○スポーツ「融合の輪」拡大事業</p> <p>①「福井しあわせパラスポーツデー」開催 福井しあわせ元気国体・大会のレガシーとして、障がいの有無、世代を超えた交流・融合を推進し、誰もが楽しむことに重点を置いたイベントの開催</p> <p>②パラスポーツ出前講座の開催 障がい者スポーツの理解・啓発を進めるため、県内の障がい者トップアスリート等が小学校や中学校等に出向き、障がい者スポーツの出前講座を開催</p> <p>③パラスポーツ指導員の養成 障がい者スポーツを理解し指導できる人材を育成するための講習会等を開催</p> <p>④パラスポーツ指導員スキルアップ事業 パラスポーツ指導員の資質向上を図り、専門性を磨き上げて、パラスポーツの更なる普及・促進に活かすための講習会を開催</p> <p>⑤障がい者スポーツに関する行事案内や活動情報などパラスポーツ情報を発信</p> <p>⑥障がいの有無を越えたインクルーシブ大会開催事業 障がいの有無に関わらず参加可能なインクルーシブ大会を開催・支援し、スポーツを通じた共生社会の実現を目指す</p> <p>○障がい者スポーツ「はじめの一步」支援事業</p> <p>①障がい者スポーツ体験教室開催事業 障がい者福祉団体等が行う体験教室を支援</p>				
予算・決算額 (単位：千円)		決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	8,717	—	4,222		4,495
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	障がい者スポーツ出前講座参加者数(人)	2,800	1,927 (R8.1時点)	令和7年度
	活動指標	県内各地域での障がい者スポーツ事業(件)	6	6	令和7年度
事業評価	<p>「福井しあわせパラスポーツデー」の開催やインクルーシブ大会を開催することで、障がいの有無や性別、年齢に関わらずともにスポーツを楽しむ機会を提供することができた。</p> <p><事業実績> 福井しあわせパラスポーツデー参加者 900人(嶺北開催) 500人(嶺南開催) ふくいインクルーシブフェスタの開催 9月20日 セーレンアリーナ 15チームが参加</p> <p><成果指標> 7年度の障がい者スポーツ出前講座参加者数はR8年4月頃に確定予定</p>				
区分	継続				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	平成17年度
県民スポーツ祭開催事業				事業終了年度	-
事業目的	県民が気軽に参加でき、年間を通じて幅広いスポーツ分野で活動成果を試す場を提供することにより、スポーツを「見る、する、支える」人口の増加につなげ、生涯にわたって元気でいきいきとしたスポーツライフの実現を目指す。				
事業内容	○県民スポーツ祭の開催 県民が気軽に参加できるスポーツ活動の場、年間を通じてできるスポーツ体験の場を提供 <ul style="list-style-type: none"> ・総合開会式 ・市町対抗の部：市町代表選手による競技 ・高校の部：高校生による競技 ・中学校の部：中学生による競技 ・小学生の部：小学生による競技 ・交流の部：一般参加者による競技 ・障がい者の部：障がい者による競技 ・みんなでスポーツフェスタ ：親子で参加できる競技や障がい者スポーツ競技の体験会 				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	13,500	—			13,500
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標	参加者数（人）	35,000	29,626	令和7年度
	活動指標	シニア世代参加者数（人）	2,600	3,003	令和7年度
事業評価	県民スポーツ祭を開催し、年間を通じて、県民が気軽に参加できるスポーツ活動の場を提供することができた。 <事業実績> 参加者数 市町大綱の部：42種目（4,181人うち60歳以上参加者 950人） 交流の部：60種目（4,689人うち60歳以上参加者2,062人） 小学生の部：7種目（1,116人） 中学校の部：18種目（4,188人：暫定値） 高校生の部：28種目（5,155人：暫定値） <成果指標・活動指標> 7年度の実績はR8年3月末頃に確定予定				
区分	継続				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	平成25年度
1 県民1 スポーツ普及事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	スポーツを通じた健康づくり、生きがいづくりにつなげるため、子どもから高齢者まで、それぞれの体力や生活時間にあった運動習慣の定着を促進する。				
事業内容	①ゆるスポ・ニュースポ推進 ニュースポーツやレクリエーションスポーツの大会、体験会、出前教室等の開催を促進するため、開催経費を助成 ②地域クラブ指導者養成 ニュースポーツの地域クラブ指導者やこれから競技を始めたい初心者を対象とした研修会を開催し、指導者の資質向上と競技の普及・発展を図る。 ③メディカルコンディショニング講習会開催 専門知識を身につけ、指導者バンクに登録される指導者の資質を向上 ④スポーツ指導者派遣事業（指導者バンク活用推進） スポーツ環境の一層の充実を図るため、競技団体などのニーズに応じた指導者も派遣し、地域スポーツ活動の現場が活性化するように県内全域に広く派遣				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	6,464	—	3,232		3,232
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	スポーツ実施率（％）	60	52.6	目標：令和11年度
	活動指標	ゆるスポニュースポ補助対象イベント（件）	7	7	令和7年度
事業評価	指導者バンクの活用などにより、地域スポーツ活動の推進に努めた。 <事業実績> スポーツ実施率：52.6%（令和7年度実績） ゆるスポ・ニュースポ推進 7件 指導者バンク派遣実績（延べ） 446回（284人）R8.2時点				
区分	継続				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	平成22年度
スポーツに関する県民意識調査事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	本県における県民のスポーツに関する意識及びスポーツ振興に係る県民のニーズを把握するために継続的に広く調査し、福井県スポーツ推進計画の基礎資料等として活用する。				
事業内容	県民意識調査の実施 ・調査対象：15 歳以上の男女 ・調査数：2,000 人（郵送およびWebにより調査） ・選定方法：住民基本台帳から市町の人口および年齢構成に基づき無作為に抽出 ・調査項目：運動・スポーツに関する意識、運動・スポーツの実施状況				
予算・決算額 （単位：千円）	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	1,996	—			1,996
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標	スポーツ実施率（%）	60	52.6	目標：令和11年度
	活動指標	回答者数	1,000人	1,084人	令和7年度
事業評価	本県における県民のスポーツに関する意識及びスポーツ振興に係る県民のニーズを把握することができた。 <事業実績> スポーツ実施率：52.6%（令和7年度実績） スポーツに関する県民意識調査の回答者数 1,084人				
区分	継続				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和7年度
ふくいスポーツ習慣化推進事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	働き盛り・子育て世代や女性のスポーツ実施率を高めていく取組みを重点的に実施し、県民全体のスポーツ時間を伸ばしていく。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て・働き盛り世代、女性のスポーツEnjoy応援 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯を対象に講習会やイベントの開催により運動習慣化を促進 ・地域の子ども会やPTAなどを対象に、親子で一緒に楽しく体を動かすイベント等への支援 ・ふくい女性活躍推進企業と連携し、従業員の健康増進のための活動を支援 ○スポーツエールカンパニーの応援 <ul style="list-style-type: none"> ・従業員の健康増進のためにスポーツの実施に向けた積極的な取り組みを行っている企業を「スポーツエールカンパニー」として認定（スポーツ庁認定制度） 				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	11,549	—	7,348		4,201
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標	スポーツ実施率（%）	60	52.6	目標：令和11年度
	活動指標	職場でエクササイズ実施企業（社）	15	15	令和7年度
事業評価	<p>働き盛り・子育て世代や女性のスポーツ実施率を高めていく取組みを重点的に実施し、県民全体のスポーツ時間を伸ばすことができた。</p> <p><事業実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ実施率：52.6%（令和7年度実績） ・スポーツエールカンパニー認定事業社数 34社 				
区分	継続				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和7年度
幼児の運動遊びボトムアップ応援事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	幼児期における運動習慣の定着のため専門家を保育園や幼稚園に派遣し、幼児の運動遊びをサポートし、幼児期における運動習慣の定着化を目指す。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士等を対象にした幼児向け運動遊びの専門家による指導 ・指導者を保育園等に派遣し各園の環境に即した幼児の運動遊びをサポート 				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	968	—			968
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	スポーツ実施率（％）	60	52.6	目標：令和11年度
	活動指標	指導者派遣回数（回）	40	40	令和7年度
事業評価	幼児期における運動習慣の定着のため専門家を保育園や幼稚園に派遣し、幼児の運動遊びをサポートした。 〈事業実績〉 スポーツ実施率：52.6％（令和7年度実績） 指導者派遣回数：40回（縄跳び運動・マット運動など）				
区分	継続				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和4年度
総合型地域スポーツクラブ支援事業				事業終了年度	令和8年度
事業目的	「多種目」、「多世代」、「多志向」のスポーツを楽しむ総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、様々なスポーツ機会を提供する。				
事業内容	①総合型地域スポーツクラブの育成支援・市町連携支援 ②登録認証支援 ③運営・機能強化支援 ④クラブアドバイザーの配置				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	2,992	—			2,992
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標	スポーツ実施率 (%)	60	52.6	目標：令和11年度
	活動指標	クラブ向け研修会 (回)	2	2	令和7年度
事業評価	<p>地域住民が気軽に参加できるスポーツ活動の拠点となる総合型地域スポーツクラブの機能を強化し、スポーツ実施率の向上を図ることができた。</p> <p><事業実績> スポーツ実施率：52.6%（令和7年度実績） 機能強化支援クラブ数：8件 登録認証数：25件</p>				
区分	継続				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	昭和47年度
競技力向上対策事業費				事業終了年度	令和11年度
事業目的	継続的な選手確保・育成・強化対策を実施し、国民スポーツ大会をはじめスポーツの全国大会等において本県選手が活躍することを通して、本県のスポーツの普及・振興を図る。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○選手確保 <ul style="list-style-type: none"> ・競技体験会の開催やトップアスリートを目指す子どもを対象に育成プログラムを提供 ・県内の強豪高校で競技力向上に励む選手へ下宿費用を支援 ・「スポジョブふくい」を活用し、アスリートの県内就職を支援 等 ○育成・強化 <ul style="list-style-type: none"> ・中学生の時から県選抜チームを結成し、定期的な練習会や強化遠征・合宿を実施 ・県外遠征やスーパーアドバイザーの配置により「チームふくい」を継続的に強化 ・強豪の県立高校の重点強化により、地域と学校をつなぐ継続的な選手の育成・強化体制を構築 等 ○環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・強化合宿や練習会、大会等にチーム専属トレーナーやメンタルトレーニングコーチ等のスポーツ医・科学の専門家を派遣 等 				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	411,201	—			411,201
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	全国大会での上位入賞件数（1～3位）（件）	100	175（R8.1時点）	令和7年度
	活動指標	新規選手確保数（少年・成年）（人）	50	51	令和7年度
事業評価	<ul style="list-style-type: none"> ・国スポ総合成績10位台を目標に競技力の向上に取り組み、成果目標を達成 ・全国大会での上位入賞数は高いレベルで維持できているが、より効果的・効率的な強化対策が実施できるよう活躍が見込まれる競技・種別を重点的に強化 <p><事業実績> 第79回国民スポーツ大会 総合成績（天皇杯）14位</p>				
区分	継続				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	平成5年度
スポーツ大会等開催費補助金				事業終了年度	—
事業目的	県内で開催される国際大会各種大会に補助し、県民がスポーツに興味・関心を持つ機会を充実し、地域のにぎわい、スポーツの振興を図る。				
事業内容	各種競技団体が行う国際大会、ブロック大会開催などに対し、開催費を支援				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	2,000	—		1,000	1,000
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標		—	—	定量的に検証できるものがなく設定が困難
	活動指標	補助大会数（件）	4	3	令和7年度
事業評価	<p>・令和7年度は4大会への補助を予定していたが、冬季間の積雪不足による大会中止により、3大会の補助となったが、計2,116名が参加するなど、滞りなく大会を開催することができ、スポーツ振興に寄与した。</p> <p><事業実績> 全国大会 2件 ブロック大会 1件</p>				
区分	継続				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和7年度
④ スポーツイベント開催支援事業				事業終了年度	令和9年度
事業目的	全国規模のスポーツ大会やスポーツイベントの開催を支援することにより、県民がトップレベルのスポーツに触れ、楽しみ合える機会を創出し、交流人口の拡大を図る。				
事業内容	<p>（事業内容） 競技団体等が実施するスポーツイベント開催経費を支援 （イベントの規模に応じて支援） イベント企画・調査、誘致活動経緯を支援</p> <p>（補助率） スポーツイベント支援枠：1/2～1/4（右図のとおり） ※「おもてなし」支援：10/10 ④※「北陸三県連携強化」支援：10/10 ※「インバウンド推進」と認められるもの：1/2～1/4 ふるさと納税活用型：10/10 街なか利活用枠：10/10</p> <p>（補助上限額） スポーツイベント支援枠：150千円～3,000千円（最大3年間） ※「おもてなし」支援：50千円 ④※「北陸三県連携強化」支援：1,000千円 ふるさと納税活用型：寄付金受入額 街なか利活用枠：500千円</p> <p>（実施主体） 福井県スポーツまちづくり推進機構加盟団体、競技団体など</p>				
予算・決算額 （単位：千円）	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	23,300	—		3,300	20,000
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	スポーツイベント来場者数（人）	12,700	21,502（R8.1時点）	令和7年度
	活動指標	新規補助事業採択件数（件）	6	6	令和7年度
事業評価	<p>大規模イベントの支援を行ったことにより目標を超える来場者を迎えることができた。</p> <p><事業実績> 大規模イベント（1,000人以上）補助件数：6件</p> <p><成果指標> 7年度のスポーツイベント来場者数の実績はR8年度4月頃確定予定</p>				
区分	拡充				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
12 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和8年度
⑧ FUKUI RAYS 育成・魅力発信事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	ふくい県民応援チーム「FUKUI RAYS」の周知、ファンの増加・定着				
事業内容	(1) 県民チームの魅力発信 ・チームの試合内容や結果、次の試合予定等についてテレビ・SNSを通じて情報発信 ・街なかや公共施設等におけるポスター掲示 (2) 草の根活動支援 ・FUKUI RAYSの選手等を派遣し、県民が直接チームと触れ合う機会を創出 (3) ⑧地域応援促進 ・ホームゲームにおける県民招待試合の開催に係る経費を支援し、スポーツを観戦する機会を創出 (4) FUKUI RAYSふるさと納税育成支援 ・ふるさと納税を活用して県民が試合会場に集うチームに押し上げるための強化、育成・広報経費を支援				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	221,676	—	8,025	159,000	54,651
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	県民チームの入場者数（ホーム）（人）	5,000	6,463(R8.1時点)	令和7年度
	活動指標	イベント等への派遣数（回）	72	433	令和7年度
事業評価	テレビ放送を通じた情報発信や街なか等へのポスター掲示、地域イベントへの派遣を行行ったことで、FUKUI RAYSの認知度が向上し、ホームゲームにおける入場者数も増加した。 <事業実績> テレビ放送回数（試合結果）：35回 地域イベントへの派遣数：433回				
区分	拡充				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和7年度
スポーツ情報ポータルサイト保守事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	スポーツ情報ポータルサイト「F.sports!」の安定的な運用				
事業内容	県内のスポーツ情報をまとめたポータルサイト「F.sports!」の安定的な運用				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	1,710	—			1,710
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標	全国大会・スポーツイベント（1000人以上）の参加・観戦者数（人）	16,500	44,367（R8.1時点）	令和7年度
	活動指標	ポータルサイト延べ閲覧数（回）	91,250	54,158（R8.1時点）	令和7年度
事業評価	大規模イベントの減少の影響で閲覧数が減少したが、来年度以降巨人戦やワールドマスターズゲーム2027関西のプレ大会を控えており、ポータルサイトでの周知を積極的に行っていく。 <事業実績> ポータルサイト延べ閲覧数：54,158回 <成果指標・活動指標> 7年度実績については、R8年4月頃確定予定				
区分	縮減				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和7年度
スポーツコミッション事務局運営事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有の場を持ち、一体的にスポーツを通じた地域活性化を進める ・県内外の推進機構（スポーツコミッション）の認知度を向上させ、大会・イベント開催等で頼られる機構を目指す 				
事業内容	<p>(1) 情報交流会の開催・人材育成セミナーの開催 <情報交流会の開催> 回数：年1回（3月） 内容：事業結果・事業計画の報告、優良事例の発表、会員相互の交流等 <人材育成セミナーの開催> 回数：年9回 内容：コミッション初任者研修、SNS研修、先進的なコミッション事例紹介等</p> <p>(2) スポーツコミッションコーディネーター（地域おこし協力隊）によるスポーツコミッションの拡大事業 ・誘致活動や県内競技団体等との調整を専門的に行う スポーツコミッションコーディネーター（地域おこし協力隊）を配置 ・スポーツイベントをさらに盛り上げるための伴走支援（企画・立案）を実施</p> <p>(3) スポーツ展示会出展 ・県外スポーツ団体等へコミッションを印象づけるとともに、加盟団体が県外団体とふれあう機会を創出</p> <p>(4) スポーツコミッション事務経費 ・県内外へ「福井県のスポーツコミッション」としての認知度を向上させるため、チラシや名刺の配布、ポスター広告により知名度向上を図る取組を実施 ・足羽川河川敷スケートボードスポットの維持管理を実施</p> <p>(5) JSTA（日本スポーツツーリズム機構）との連携 ・JSTA会員になることで、情報交流・発信の場の創出や、スポーツコミッションのヨコのつながりを強化</p>				
予算・決算額 （単位：千円）	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	10,752	—	617		10,135
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	全国規模の大会・イベント等（1,000人以上）の参加・観戦者数（人）	30,000	44,000	令和7年度
	活動指標	情報交流会開催（回）	2	1	令和7年度
事業評価	<p>情報交流会および人材育成セミナーの開催により、県内コミッション団体同士のつながり強化、知見の蓄積を図ることができた。また、コミッションPRグッズや施設紹介パンフレットを作成し、大規模スポーツイベントへ出展したことで、県外スポーツ団体等に対する認知度向上を図ることができた。</p> <p><事業実績> ・情報交流会：1回、人材育成セミナー：5回 ・SPORTEC2025へ出展</p> <p><活動指標> 情報交流会は会員の交流促進を目的に開催していたが、今年度からは新たに会員相互の交流も含めた基礎研修を導入しており、活動実績は減少したが事業目的には影響なし</p>				
区分	継続				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
12 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	平成30年度
㊦ ワールドマスターズゲームズ2027関西開催準備事業				事業終了年度	令和9年度
事業目的	北陸新幹線開業後のインバウンド拡大や関西との連携強化を図るため、「ワールドマスターズゲームズ関西2027」のライフセービング競技およびカヌーポロ競技を本県にて開催する。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会への参画 ・ワールドマスターズゲームズ2021関西福井県実行委員会の設置 ・本大会に向けた機運の醸成、PR活動、開催市町の準備 など 				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	20,249	—			20,249
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	公式競技大会参加者数（人）	800	—	
	活動指標	大会広報活動（件）	5	6	令和7年度
事業評価	<p>5件のスポーツ大会で、本大会の開催を幅広く周知を行うことができた。今後も開催市町や競技団体と連携し、多くの方に大会に参加していただけるよう、大会の周知や広報、機運の醸成を図るため着実に準備を進めていく。</p> <p><事業実績> 海外へのPR 1件（ワールドマスターズゲームズ2025台北市&新北市） 国内へのPR 4件（第38回全日本ライフセービング種目別選手権大会ほか3件）</p> <p><成果指標> 本大会は令和9年度開催予定であり、公式競技大会参加者の実績確定は令和9年度末予定</p>				
区分	拡充				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	平成25年度
スポーツ・文化交流フェスタ等開催事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・県民のスポーツ・文化活動の活性化や、県民相互の交流を促すため、スポーツ・文化の複合型イベント「スポーツ・文化交流イベント」を開催する。 ・福井県のキャラクターとして活躍している「はぴりゅう」については、その認知度・知名度を活かし、県事業PRなどで効果的に活用していく。 				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> (1) 県民スポーツ・文化交流イベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・県民のスポーツ・文化活動の活性化や、県民相互の交流を促すため、「スポカルFUKUI」を継続的に開催 (2) 「はびねすキャラバン」の運用 <ul style="list-style-type: none"> ・県民交流サポーター「はぴりゅう」の継続的な活用による県民応援活動 				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	18,366	—			18,366
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	スポーツ実施率 (%)	60	52.6	目標：令和11年度
	活動指標	参加者数	10,000	11,870	令和7年度
事業評価	「スポカルFUKUI」を開催し、県民のスポーツ・文化活動の活性化や、県民相互の交流を図ることができた。 <事業実績> ・スポーツ実施率：52.6%（令和7年度実績） ・スポカルFUKUI2025 令和7年12月13日（土）・14日（日） 参加者数：11,870人 はびねすキャラバン出動回数 230回（R8.1時点）				
区分	継続				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和6年度
e スポーツをフックとした交流促進事業				事業終了年度	令和8年度
事業目的	年齢、性別や障がいの有無を問わず、あらゆる人が共に楽しむことが可能なe スポーツを活用したイベントを開催し、県内のe スポーツ普及、またe スポーツを活用した交流の活性化や交流人口の拡大を図る。				
事業内容	e スポーツイベント開催 ①ステージプログラム e スポーツアンバサダーの設置、トーナメント開催、プロ選手によるパフォーマンス ②体験ブースの設置 e スポーツ体験ブースの設置				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	5,940	—	2,970		2,970
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標	来場者数（人）	2,500	3,803	令和7年度
	活動指標	実施数（回）	3	3	令和7年度
事業評価	<p>・パラスポーツデーやスポカルFUKUIにおいて、e スポーツブースを設置し、年齢、性別や障がいの有無を問わず、多くの方に参加いただいた。</p> <p><事業実績></p> <p>パラスポーツデー（嶺北） 9月27日 セーレンアリーナ 185名 （嶺南） 11月15日 小浜市民体育館 108名 スポカルFUKUI 12月13日～14日 サンドーム福井 3,510名</p>				
区分	継続				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和7年度
スポーツボランティア育成事業				事業終了年度	令和9年度
事業目的	スポーツボランティアに対する研修会を行い、スポーツを「ささえる」スポーツボランティアの育成を図るとともに、スポーツボランティアバンクへの登録を呼びかけ、スポーツボランティア活動への参加を促進する。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツボランティア研修会の実施（嶺北開催・嶺南開催） ・スポーツボランティアバンクの周知、登録の呼びかけ 				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	604	—	302		302
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	イベント等への派遣数（人）	380	556(R8.1時点)	令和7年度
	活動指標	スポーツボランティアバンク登録者数（人）	410	466(R8.1時点)	令和7年度
事業評価	<p>スポーツボランティアの研修会を開催し、スポーツを「ささえる」スポーツボランティアの育成を図るなど、ボランティア活動への参加を促進した。</p> <p><事業実績></p> <p>スポーツボランティア研修会の開催 2回（嶺北、嶺南各1回）</p> <p>リーダー向けの研修会の開催 2回</p> <p>スポーツボランティア会員登録者数 466名</p> <p>スポーツボランティア団体登録者数 20団体</p> <p><成果指標・活動実績></p> <p>7年度の実績についてはR8.4月頃に確定予定</p>				
区分	縮減				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和6年度
「稼げるスポーツ施設」魅力アップ事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	県立体育施設のネーミングライツ（命名権）の売却などにより、新たな自主財源の確保を図り、県内外から多くの集客が見込める施設の自立性を高め、稼げるスポーツ施設の取り組みを推進				
事業内容	①ネーミングライツ事業 県立体育施設においてネーミングライツを導入し、新たな自主財源を確保 ②広告掲載事業 県立体育館メインアリーナ内に企業広告を掲載し、歳入を確保				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	47	—		18,761	△ 18,714
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	ネーミングライツ歳入額（千円）	10,083	15,348	令和7年度
	活動指標	広告掲載数（枠）	5	7	令和7年度
事業評価	・県立体育施設において、3施設目（県立久々子湖漕艇場）となるネーミングライツの導入を行い、新たな自主財源の確保に努めた。 ・令和8年度においては、少年運動公園屋内休憩所に新たにネーミングライツを導入し、その対価を活用して持続可能な施設の運営と施設サービスの維持・向上を図り、施設の魅力を高めていく。 <事業実績> 広告掲載数（福井県営体育館） 7枠				
区分	継続				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和8年度
⑧ 福井アリーナ（仮称）整備支援事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	経済界が中心となり進める福井アリーナ（仮称）の整備を支援し、交流人口の拡大や地域経済の好循環の創出など人口減少社会における持続的な発展につなげる。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井アリーナ整備費への支援 <ul style="list-style-type: none"> ①地域未来交付金を活用した補助 ②企業版ふるさと納税を活用した補助 ・ 福井アリーナ周辺の整備 <ul style="list-style-type: none"> ③県道城の橋通りの歩道消融雪（土木部の公共で予算計上） 				
予算・決算額 （単位：千円）	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	167,294	—	33,647	130,000	3,647
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	年間利用者数（開業3年目）	39万人	—	
	活動指標		—	—	定量的に検証できるものがなく設定が困難
事業評価	—				
区分	—				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和7年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和5年度
久々子湖漕艇場コース整備事業				事業終了年度	令和7年度
事業目的	現在、B級 1,500m 公認コースとして認定を受けている久々子湖漕艇場を、全日本大会等の誘致が可能なA級 2,000m 公認コースとして整備することにより、ボート競技の振興や競技力向上、交流・関係人口の増加を図る。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 久々子湖漕艇場ボートコース2,000m延伸事業 久々子湖漕艇場コーススタート地点消波対策事業 				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	103,962	—		83,861	20,101
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標		—	—	定量的に検証できるものがなく設定が困難
	活動指標		—	—	
事業評価	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者（美浜町）や競技団体と連携し、整備を進めることができた。 令和8年7月1日よりコースの供用を開始し、全日本社会人選手権大会など、これまで開催できなかった大規模大会を開催できるよう指定管理者と連携し、誘致を進めていく。 				
区分	完了				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和7年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和7年度
福井運動公園長寿命化対策支援事業				事業終了年度	令和7年度
事業目的	福井運動公園の適正な施設点検や維持管理等の予防保全管理を明確化するため、施設の長寿命化計画の策定を行う。				
事業内容	長寿命化計画策定に必要な調査および長寿命化計画の策定				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	31,428	—	14,965		16,463
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標		—	—	定量的に検証できるものがなく設定が困難
	活動指標		—	—	
事業評価	長寿命化計画策定に必要な調査および長寿命化計画の策定した。令和8年度より策定した計画に基づき、設備更新工事など計画的に行っていく。				
区分	廃止				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和7年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和6年度
わたしのまちのスポーツ交流推進事業				事業終了年度	令和7年度
事業目的	県内市町や競技団体等の日本代表レベルの合宿の誘致・受入れ活動を支援し、スポーツツーリズムを推進する。				
事業内容	福井県スポーツまちづくり推進機構が市町や競技団体等と連携して合宿を誘致				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	6,691	—	6,691		
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標	参加者数（名）	500	-	
	活動指標	実施件数（件）	1	1	令和7年度
事業評価	<p>敦賀市や県レスリング協会と連携し、女子レスリングのオリンピック・世界選手権選手合同合宿を誘致した。</p> <p><事業実績></p> <p>女子レスリング日本代表合宿</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 2月26日(木)～3月2日(月) ・会 場 敦賀市総合運動公園 ・選手団規模 計34名【女子】金城梨紗子、元木咲良、鏡優翔など ・小中学生を対象とした交流事業の実施(レスリング体験/教室、トークセッション) <p><成果指標></p> <p>7年度の参加者数の実績はR8年3月末頃に確定予定</p>				
区分	廃止				

		交流文化部	スポーツ課	事業年度	令和7年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
1 2 文化芸術・スポーツ力の強化				事業開始年度	令和7年度
FUKUIRAYS交流推進事業				事業終了年度	令和7年度
事業目的	FUKUIRAYS間での交流機会を創出し、チーム間の連携を促進することで、県民に愛されるチーム作りを推進する。				
事業内容	①FUKUIRAYSのホーム戦をさらに盛り上げるための経費を支援 ・チームの応援など、会場全体をさらに盛り上げるためにかかる経費を補助 ②FUKUIRAYS向け研修会の実施 ・スタッフや選手等を集め、経営手法や効果的なSNSの発信（ネットリテラシーを含む）を行う研修会（年2回）開催し、チーム間で意見交換等、交流の場を設ける。				
予算・決算額 （単位：千円）	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	931	—			931
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	県民チームの入場者数（ホーム）（人）	5,000人	6,463(R8.1時点)	令和7年度
	活動指標	FUKUIRAYS合同研修会開催数(回)	1	1	令和7年度
事業評価	FUKUIRAYS間での交流機会を創出し、チーム間の連携を促進することができた。 <事業実績> FUKUIRAYS合同研修会参加者数：18人 FUKUIRAYS交流推進事業補助事業採択数：3件				
区分	廃止				